

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年 8月15日

【会社名】 モルガン・スタンレー・ファイナンス・エルエルシー
(Morgan Stanley Finance LLC)

【代表者の役職氏名】 秘書役
(Secretary)
アーロン・ページ
(Aaron Page)

【本店の所在の場所】 アメリカ合衆国 10036 ニューヨーク州ニューヨーク
ブロードウェイ1585
(1585 Broadway New York, New York 10036 U.S.A)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 平川 修

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号
赤坂Kタワー
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03-6888-1000

【事務連絡者氏名】 弁護士 瀧澤 信也
同 関 彩香
同 先山 雅規
同 山田 智己

【連絡場所】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号
赤坂Kタワー
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03-6888-1000

【届出の対象とした売出
有価証券の種類】 社債

【届出の対象とした売出金額】 50億円(予定)

【安定操作に関する事項】 該当事項なし

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成28年8月2日付で提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インクが発行会社の長期債務に格付を付与したことに伴い、関連する事項を訂正するため、また、その他訂正すべき事項が生じたため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第2 売出要項

1 売出有価証券

(1) 売出社債(短期社債を除く。)

第二部 企業情報

第2 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第5 提出会社の状況

5 コーポレート・ガバナンスの状況等

(1) コーポレート・ガバナンスの状況

会計監査人

(2) 監査報酬の内容等

外国監査公認会計士等に対する報酬の内容

第6 経理の状況

1 財務書類

3【訂正箇所】

訂正を要する箇所および訂正した箇所には下線を付しております。

第一部【証券情報】

第2【売出要項】

1【売出有価証券】

(1)【売出社債(短期社債を除く。)]

<訂正前>

(前略)

摘要

- (1) 本社債は、2016年5月10日付で策定されたオファリング・サーキュラー(Offering Circular)に規定される社債(シリーズAおよびシリーズB)、ワラントおよび券面発行レギュレーションSプログラム(「本プログラム」)に基づきユーロ市場で発行され、モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・ピーエルシーがこれを引き受ける。本社債は上場されない。
- (2) 本社債に係るモルガン・スタンレー・ファイナンス・エルエルシーの支払債務は、2016年5月10日付の保証契約(その後随時の補足および/または修正および/または改訂および/または差替を含み、以下「保証契約」という。)の条件に基づくモルガン・スタンレー(保証会社としての資格における同社を以下「保証会社」という。)の保証の対象となる。当該保証の内容および条件等については、下記「2 売出しの条件」を参照のこと。

- (3) 本社債について、発行会社の依頼により、信用格付業者から提供され、若しくは閲覧に供された信用格付または信用格付業者から提供され、若しくは閲覧に供される予定の信用格付は無い。本書の日付現在、発行会社の長期債務は、S&Pグローバル・レーティング(「S&P」)からBBB+格の格付を付与されている。
- また、本書の日付現在、保証会社の長期債務は、S&PからBBB+格、フィッチレーティングス(「フィッチ」)からA格、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(「ムーディーズ」)からA3格および株式会社格付投資情報センターからA-格の格付を付与されている。
- S&P、フィッチおよびムーディーズは金融商品取引法第66条の27に基づく信用格付業者ではないが、それぞれのグループ内に、金融商品取引法第66条の27に基づく信用格付業者として、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第5号)、フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第7号)およびムーディーズ・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第2号)が登録されており、各信用格付の前提、意義および限界は、インターネット上で公表されているスタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ(http://www.standardandpoors.com/ja_JP/web/guest/home)の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付情報」(http://www.standardandpoors.com/ja_JP/web/guest/regulatory/unregistered)に掲載されている「格付の前提・意義・限界」、フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社のホームページ(<http://www.fitchratings.co.jp/web>)の「フィッチの格付業務について」欄の「規制関連」の「格付方針等の概要」に掲載されている「信用格付の前提、意義及び限界」およびムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ(ムーディーズ日本語ホームページ(https://www.moodys.com/pages/default_ja.aspx))の「信用格付事業」のページ)にある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されている「信用格付の前提、意義及び限界」において、それぞれ公表されている。]
- (4) 本社債は預金または貯蓄口座ではなく、米国連邦預金保険公社または他の政府機関もしくは預金保護制度(国を問わない。)による保険を受けておらず、また、本社債は銀行の債務ではなく、銀行による保証は付されていない。

(後略)

<訂正後>

(前略)

摘要

- (1) 本社債は、2016年5月10日付で策定されたオファリング・サーキュラー(Offering Circular)に規定される社債(シリーズAおよびシリーズB)、ワラントおよび券面発行レギュレーションSプログラム(「本プログラム」)に基づきユーロ市場で発行され、モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・ピーエルシーがこれを引き受ける。本社債は上場されない。
- (2) 本社債に係るモルガン・スタンレー・ファイナンス・エルエルシーの支払債務は、2016年5月10日付の保証契約(その後随時の補足および/または修正および/または改訂および/または差替を含み、以下「保証契約」という。)の条件に基づくモルガン・スタンレー(保証会社としての資格における同社を以下「保証会社」という。)の保証の対象となる。当該保証の内容および条件等については、下記「2 売出しの条件」を参照のこと。
- (3) 本社債について、発行会社の依頼により、信用格付業者から提供され、若しくは閲覧に供された信用格付または信用格付業者から提供され、若しくは閲覧に供される予定の信用格付は無い。2016年8月15日現在、発行会社の長期債務は、S&Pグローバル・レーティング(「S&P」)からBBB+格およびムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク(「ムーディーズ」)からA3格の格付を付与されている。
- また、本書の日付現在、保証会社の長期債務は、S&PからBBB+格、フィッチレーティングス(「フィッチ」)からA格、ムーディーズからA3格および株式会社格付投資情報センターからA-格の格付を付与されている。
- S&P、フィッチおよびムーディーズは金融商品取引法第66条の27に基づく信用格付業者ではないが、それぞれのグループ内に、金融商品取引法第66条の27に基づく信用格付業者として、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第5号)、フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第7号)およびムーディーズ・ジャパン株式会社(登録番号:金融庁長官(格付)第2号)が登録されており、各信用格付の前提、意義および限界は、インターネット上で公表されているスタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ

(http://www.standardandpoors.com/ja_JP/web/guest/home)の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付け情報」(http://www.standardandpoors.com/ja_JP/web/guest/regulatory/unregistered)に掲載されている「格付の前提・意義・限界」、フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社のホームページ(<http://www.fitchratings.co.jp/web>)の「フィッチの格付業務について」欄の「規制関連」の「格付方針等の概要」に掲載されている「信用格付の前提、意義及び限界」およびムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ(ムーディーズ日本語ホームページ(https://www.moodys.com/pages/default_ja.aspx))の「信用格付事業」のページ)にある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されている「信用格付の前提、意義及び限界」において、それぞれ公表されている。

- (4) 本社債は預金または貯蓄口座ではなく、米国連邦預金保険公社または他の政府機関もしくは預金保護制度(国を問わない。)による保険を受けておらず、また、本社債は銀行の債務ではなく、銀行による保証は付されていない。

(後略)

第二部【企業情報】

第2【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

<訂正前>

(前略)

以下の情報は、2011年12月31日終了事業年度から2015年12月31日終了事業年度までの期間に係る当社の財務書類および社外監査人の報告書より導き出されている。

(後略)

<訂正後>

(前略)

以下の情報は、2011年12月31日終了事業年度から2015年12月31日終了事業年度までの期間に係る当社の財務書類より導き出されている。

(後略)

第5【提出会社の状況】

5【コーポレート・ガバナンスの状況等】

(1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

【会計監査人】

<訂正前>

会計監査人

公開会社会計監視委員会(アメリカ合衆国)に登録されている独立の登録公認会計士事務所であり、アメリカ合衆国 10112 ニューヨーク州ニューヨーク、ロックフェラー・プラザ 30に所在するデロイト・アンド・トウシュ・エルエルピーが、当社の2014年12月31日および2015年12月31日終了年の財務書類を監査した。

本書には、上記の他に、当社に関する情報でデロイト・アンド・トウシュ・エルエルピーが監査したものは含まれていない。

<訂正後>

会計監査人

アメリカ合衆国 10112 ニューヨーク州ニューヨーク、ロックフェラー・プラザ 30に所在する独立監査人であるデロイト・アンド・トウシュ・エルエルピーが、当社の2014年12月31日現在および同日に終了した事業年度ならびに2015年12月31日現在および同日に終了した事業年度に係る財務書類を監査し、本書に含まれている監査報告書を発行した。かかる報告書においては、当該財務書類に対する無限定意見が表明されており、関連会社との間の重要な取引に関する説明が含まれている。

本書には、上記の他に、当社に関する情報でデロイト・アンド・トウシュ・エルエルピーが監査したものは含まれていない。

(2) 【監査報酬の内容等】

【外国監査公認会計士等に対する報酬の内容】

<訂正前>

(単位：ドル)	2014年12月31日 終了事業年度	2015年12月31日 終了事業年度
当社の年次財務書類の監査業務について 当社の会計監査人およびその関連会社に支払われた報酬(注)	50,000 (5,195,500円)	50,000 (5,195,500円)
非監査業務	0 (0円)	0 (0円)

(注) 会計監査人がモルガン・スタンレーに提供する一連の業務に含まれる。

<訂正後>

(単位：ドル)	2014年12月31日 終了事業年度	2015年12月31日 終了事業年度
当社の年次財務書類の監査業務について 当社の会計監査人およびその関連会社に支払われた報酬	50,000 (5,195,500円)	50,000 (5,195,500円)
非監査業務	0 (0円)	0 (0円)

第6【経理の状況】

1【財務書類】

以下の記載が、「第二部 第6 1 財務書類」の末尾に挿入される。

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
STATEMENT OF FINANCIAL CONDITION
December 31, 2015
(In thousands of dollars)

Assets

Receivables:

Affiliates

\$ 6,942,319

Total assets

\$ 6,942,319

Liabilities and Member's Equity

Payables:

Affiliates

\$ 760,414

Parent

952,686

Total liabilities

1,713,100

Total member's equity

5,229,219

Total liabilities and member's equity

\$ 6,942,319

See Notes to the Financial Statements.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
STATEMENT OF INCOME
For the year ended December 31, 2015
(In thousands of dollars)

Revenues:	
Interest income	\$ 146,157
Expenses:	
Interest expense	36,085
Net Income	<u>\$ 110,072</u>

See Notes to the Financial Statements.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
STATEMENT OF CASH FLOWS
For the year ended December 31, 2015
(In thousands of dollars)

Cash flows from operating activities:

Net income	\$	110,072
Adjustments to reconcile net income to net cash provided by (used for) operating activities:		
Non-cash financing interest income		(146,157)
Non-cash financing interest expense		36,085
Net cash provided by operating activities	\$	-
Cash, at beginning of period	\$	-
Cash, at end of period	\$	-

See Notes to the Financial Statements.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
STATEMENT OF CHANGES IN MEMBER'S EQUITY
For the year ended December 31, 2015
(In thousands of dollars)

	<u>Total Member's Equity</u>
Balance, December 31, 2014	\$ 5,119,147
Net income	110,072
Balance, December 31, 2015	<u>\$ 5,229,219</u>

See Notes to the Financial Statements.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS
AS OF AND FOR THE YEAR ENDED DECEMBER 31, 2015
(In thousands of dollars)

Note 1 - Introduction and Basis of Presentation

The Company

Morgan Stanley Finance LLC (the "Company"), a single member LLC, is a wholly owned subsidiary of Morgan Stanley (the "Parent"). The Company engages in intercompany funding activities with affiliates.

Basis of Financial Statements

The financial statements are prepared in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America ("U.S. GAAP"), which may require the Company to make certain estimates and assumptions regarding matters that affect the financial statements and related disclosures. The Company believes that the estimates utilized in the preparation of the financial statements are prudent and reasonable. Actual results could differ materially from these estimates.

Note 2 - Summary of Significant Accounting Policies

Interest Income and Expense

Interest income and Interest expense are a function of the level and mix of total assets and liabilities, which is comprised of intercompany funding with affiliates and Parent and the internally-set interest rates.

Income Taxes

The Company is disregarded as an entity separate from its Parent for U.S. federal income tax returns pursuant to the Check-the-Box Regulations of the Internal Revenue Code, Regulation 301-7701-3(a). All current and deferred taxes have been accrued by the Parent.

Financial Instruments and Fair Value Measurement

Fair value is defined as the price that would be received to sell an asset or paid to transfer a liability (i.e., the "exit price") in an orderly transaction between market participants at the measurement date.

In determining fair value, the Company uses various valuation approaches and establishes a hierarchy for inputs used in measuring fair value that maximizes the use of relevant observable inputs and minimizes the use of unobservable inputs by requiring that the most observable inputs be used when available. Observable inputs are inputs that market participants would use in pricing the asset or liability developed based on market data obtained from sources independent of the Company. Unobservable inputs are inputs that reflect the Company's assumptions about the assumptions other market participants would use in pricing the asset or liability developed based on the best information available in the circumstances. The hierarchy is broken down into three levels based on the observability of inputs as follows:

- Level 1 - Valuations based on quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that the Company has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 instruments. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these products does not entail a significant degree of judgment.

- Level 2 - Valuations based on one or more quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.
- Level 3 - Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The availability of observable inputs can vary from product to product and is affected by a wide variety of factors, including, for example, the type of product, whether the product is new and not yet established in the marketplace, the liquidity of markets and other characteristics particular to the transaction. To the extent that valuation is based on models or inputs that are less observable or unobservable in the market, the determination of fair value requires more judgment. Accordingly, the degree of judgment exercised by the Company in determining fair value is greatest for instruments categorized in Level 3 of the fair value hierarchy.

The Company considers prices and inputs that are current as of the measurement date, including during periods of market dislocation. In periods of market dislocation, the observability of prices and inputs may be reduced for many instruments. This condition could cause an instrument to be reclassified from Level 1 to Level 2 or Level 2 to Level 3. In addition, a downturn in market conditions could lead to declines in the valuation of many instruments.

In certain cases, the inputs used to measure fair value may fall into different levels of the fair value hierarchy. In such cases, for disclosure purposes the level in the fair value hierarchy within which the fair value measurement falls in its entirety is determined based on the lowest level input that is significant to the fair value measurement in its entirety.

All of the Company's financial assets and liabilities are not measured at fair value in the statement of financial condition.

Note 3 - Related Party Transactions

Receivables from and payables to affiliates represent intercompany activities that occur in the normal course of business. Receivables from and payables to affiliates are unsecured, bear interest at internally-set interest rates and are payable on demand. The Company is funded by its Parent.

Interest income and expense are calculated daily based on the outstanding receivable and payable balances. For the year ended December 31, 2015, interest income from receivables with affiliates was \$146,157. Interest expense on payables with affiliates and to Parent was \$16,006 and \$20,079, respectively.

The activities of the Company include significant transactions with affiliates and may not necessarily be indicative of the conditions that would have existed or the results of operations if the Company had operated as an unaffiliated business.

Note 4 – Financial Assets and Liabilities Not Measured at Fair Value

The table below presents the carrying value, fair value and fair value hierarchy category of certain financial instruments that are not measured at fair value in the statement of financial condition.

The carrying value of Receivables from Affiliates, and Payables to Affiliates and Parent arising in the ordinary course of business approximate fair value due to their short-term nature.

Financial Instruments Not Measured At Fair Value at December 31, 2015

	Carrying Value	Fair Value	Fair Value Measurements Using:		
			Quoted Prices in Active Markets for Identical Assets (Level 1)	Significant Observable Inputs (Level 2)	Significant Unobservable Inputs (Level 3)
Financial Assets:					
Receivables:					
Affiliates	\$ 6,942,319	\$ 6,942,319	\$ -	\$ 6,942,319	\$ -
Financial Liabilities:					
Payables to:					
Affiliates	\$ 760,414	\$ 760,414	\$ -	\$ 760,414	\$ -
Parent	\$ 952,686	\$ 952,686	\$ -	\$ 952,686	\$ -

Note 5 – Subsequent Events

On January 12, 2016, the Company was renamed from Morgan Stanley Tower, LLC to Morgan Stanley Finance LLC ("MSF") and was repurposed as a "finance subsidiary", as defined in Securities and Exchange Commission ("SEC") Regulation S-X. On February 16, 2016, Morgan Stanley filed a post-effective amendment to its Form S-3 registration statement in order to allow MSF to issue SEC-registered debt securities that are fully and unconditionally guaranteed by Morgan Stanley. All of the Company's receivable and payable balances were settled and all capital, except for \$1, was returned in February 2016.

On February 17, 2016, the Company issued a \$5,000 vanilla note, which was settled on February 22, 2016 and received an exchange rating of BBB+ from Standard & Poor's. Starting on March 2, 2016, the Company began issuing structured notes to the marketplace.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
STATEMENT OF FINANCIAL CONDITION
December 31, 2014
(In thousands of dollars)

Assets

Receivables:

Affiliates

\$ 6,797,385

Total assets

\$ 6,797,385

Liabilities and Member's Equity

Payables:

Affiliates

\$ 744,408

Parent

933,830

Total liabilities

1,678,238

Total member's equity

5,119,147

Total liabilities and member's equity

\$ 6,797,385

See Notes to the Financial Statements.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
STATEMENT OF INCOME
For the year ended December 31, 2014
(In thousands of dollars)

Revenues:

Interest income \$ 153,371

Expenses:

Interest expense 38,385

Net Income

\$ 114,986

See Notes to the Financial Statements.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
STATEMENT OF CASH FLOWS
For the year ended December 31, 2014
(In thousands of dollars)

Cash flows from operating activities:	
Net income	\$ 114,986
Adjustments to reconcile net income to net cash provided by (used for) operating activities:	
Non-cash financing interest income	(153,371)
Non-cash financing interest expense	38,385
Net cash provided by operating activities	<u>\$ -</u>
Cash, at beginning of period	<u>\$ -</u>
Cash, at end of period	<u>\$ -</u>

See Notes to the Financial Statements.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
STATEMENT OF CHANGES IN SHAREHOLDER'S EQUITY
For the year ended December 31, 2014
(In thousands of dollars)

	<u>Total Member's Equity</u>
Balance, December 31, 2013	\$ 5,004,161
Net income	114,986
Balance, December 31, 2014	<u>\$ 5,119,147</u>

See Notes to the Financial Statements.

MORGAN STANLEY FINANCE LLC
NOTES TO FINANCIAL STATEMENTS
AS OF AND FOR THE YEAR ENDED DECEMBER 31, 2014
(In thousands of dollars)

Note 1 - Introduction and Basis of Presentation

The Company

Morgan Stanley Finance LLC (the "Company"), a single member LLC, is a wholly owned subsidiary of Morgan Stanley (the "Parent"). The Company engages in intercompany funding activities with affiliates.

Basis of Financial Statements

The financial statements are prepared in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America ("U.S. GAAP"), which may require the Company to make certain estimates and assumptions regarding matters that affect the financial statements and related disclosures. The Company believes that the estimates utilized in the preparation of the financial statements are prudent and reasonable. Actual results could differ materially from these estimates.

Note 2 - Summary of Significant Accounting Policies

Interest Income and Expense

Interest income and Interest expense are a function of the level and mix of total assets and liabilities, which is comprised of intercompany funding with affiliates and Parent and the internally-set interest rates.

Income Taxes

The Company is disregarded as an entity separate from its Parent for U.S. federal income tax returns pursuant to the Check-the-Box Regulations of the Internal Revenue Code, Regulation 301-7701-3(a). All current and deferred taxes have been accrued by the Parent.

Financial Instruments and Fair Value Measurement

Fair value is defined as the price that would be received to sell an asset or paid to transfer a liability (i.e., the "exit price") in an orderly transaction between market participants at the measurement date.

In determining fair value, the Company uses various valuation approaches and establishes a hierarchy for inputs used in measuring fair value that maximizes the use of relevant observable inputs and minimizes the use of unobservable inputs by requiring that the most observable inputs be used when available. Observable inputs are inputs that market participants would use in pricing the asset or liability developed based on market data obtained from sources independent of the Company. Unobservable inputs are inputs that reflect the Company's assumptions about the assumptions other market participants would use in pricing the asset or liability developed based on the best information available in the circumstances. The hierarchy is broken down into three levels based on the observability of inputs as follows:

- Level 1 - Valuations based on quoted prices in active markets for identical assets or liabilities that the Company has the ability to access. Valuation adjustments and block discounts are not applied to Level 1 instruments. Since valuations are based on quoted prices that are readily and regularly available in an active market, valuation of these products does not entail a significant degree of judgment.

- Level 2 - Valuations based on one or more quoted prices in markets that are not active or for which all significant inputs are observable, either directly or indirectly.
- Level 3 - Valuations based on inputs that are unobservable and significant to the overall fair value measurement.

The availability of observable inputs can vary from product to product and is affected by a wide variety of factors, including, for example, the type of product, whether the product is new and not yet established in the marketplace, the liquidity of markets and other characteristics particular to the transaction. To the extent that valuation is based on models or inputs that are less observable or unobservable in the market, the determination of fair value requires more judgment. Accordingly, the degree of judgment exercised by the Company in determining fair value is greatest for instruments categorized in Level 3 of the fair value hierarchy.

The Company considers prices and inputs that are current as of the measurement date, including during periods of market dislocation. In periods of market dislocation, the observability of prices and inputs may be reduced for many instruments. This condition could cause an instrument to be reclassified from Level 1 to Level 2 or Level 2 to Level 3. In addition, a downturn in market conditions could lead to declines in the valuation of many instruments.

In certain cases, the inputs used to measure fair value may fall into different levels of the fair value hierarchy. In such cases, for disclosure purposes the level in the fair value hierarchy within which the fair value measurement falls in its entirety is determined based on the lowest level input that is significant to the fair value measurement in its entirety.

All of the Company's financial assets and liabilities are not measured at fair value in the statement of financial condition.

Note 3 - Related Party Transactions

Receivables from and payables to affiliates represent intercompany activities that occur in the normal course of business. Receivables from and payables to affiliates are unsecured, bear interest at internally-set interest rates and are payable on demand. The Company is funded by its Parent.

Interest income and expense are calculated daily based on the outstanding receivable and payable balances. For the year ended December 31, 2014, interest income from receivables with affiliates was \$153,371. Interest expense on payables with affiliates and to Parent was \$17,315 and \$21,070, respectively.

The activities of the Company include significant transactions with affiliates and may not necessarily be indicative of the conditions that would have existed or the results of operations if the Company had operated as an unaffiliated business.

Note 4 – Financial Assets and Liabilities Not Measured at Fair Value

The table below presents the carrying value, fair value and fair value hierarchy category of certain financial instruments that are not measured at fair value in the statement of financial condition.

The carrying value of Receivables from Affiliates, and Payables to Affiliates and Parent arising in the ordinary course of business approximate fair value due to their short-term nature.

Financial Instruments Not Measured At Fair Value at December 31, 2014

	Carrying Value	Fair Value	Fair Value Measurements Using:		
			Quoted Prices in Active Markets for Identical Assets (Level 1)	Significant Observable Inputs (Level 2)	Significant Unobservable Inputs (Level 3)
Financial Assets:					
Receivables:					
Affiliates	\$ 6,797,385	\$ 6,797,385	\$ -	\$ 6,797,385	\$ -
Financial Liabilities:					
Payables to:					
Affiliates	\$ 744,408	\$ 744,408	\$ -	\$ 744,408	\$ -
Parent	\$ 933,830	\$ 933,830	\$ -	\$ 933,830	\$ -

Note 5 – Subsequent Events

On January 12, 2016, the Company was renamed from Morgan Stanley Tower, LLC to Morgan Stanley Finance LLC (“MSF”) and was repurposed as a “finance subsidiary”, as defined in Securities and Exchange Commission (“SEC”) Regulation S-X. On February 16, 2016, Morgan Stanley filed a post-effective amendment to its Form S-3 registration statement in order to allow MSF to issue SEC-registered debt securities that are fully and unconditionally guaranteed by Morgan Stanley. All of the Company’s receivable and payable balances were settled and all capital, except for \$1, was returned in February 2016.

On February 17, 2016, the Company issued a \$5,000 vanilla note, which was settled on February 22, 2016 and received an exchange rating of BBB+ from Standard & Poor’s. Starting on March 2, 2016, the Company began issuing structured notes to the marketplace.